

神奈川県鉄道輸送力増強促進会議 令和元年度 要望・回答
東日本旅客鉄道 根岸線

番号	要望事項	要望内容	回答
I 輸送力増強 1 輸送計画の改善			
(1)	桜木町駅折返しとなっている列車の磯子駅までの延長運転	朝夕の時間帯において、一部、桜木町駅止まりの列車がありますので、利便性向上を図るため磯子駅までの運転を要望いたします。	2016年3月ダイヤ改正にて、夕通勤時間帯に磯子駅までの1往復を拡大しましたほか、2018年3月ダイヤ改正において朝通勤時間帯の桜木町行きを2本磯子行きに延伸し利便性の向上を図りました。桜木町駅止まりの磯子駅までの延長につきましては、引き続きお客さまのご利用状況を見極めつつ検討してまいります。

番号	要望事項	要望内容	回答
II 利便性向上 1 駅施設等の整備			
(1)	関内駅の利用者の安全性確保、利便性向上を図るための駅施設等の整備	JR関内駅は、市庁舎や横浜スタジアムの最寄駅であるとともに、横浜都心部の玄関口の1つとして、一日の乗降客数が約11万人(平成30年度実績)と多くの方が利用されています。 北口では、平成29年4月に新駅舎が供用開始するとともに、平成30年4月には保育施設が開園し、平成31年3月にホーム拡幅が完了しました。 また、南口周辺では、令和2年6月の市庁舎移転に向け、横浜文化体育館の再整備、教育文化センター跡地の活用、現市庁舎街区の活用などの新たなまちづくりを進めています。 これに合わせて、関内・関外地区の回遊性強化やバリアフリー化など、駅周辺のまちづくりと連携した駅舎改良について要望します。	関内駅北口のバリアフリー施設等の整備につきましては、JR関内駅北口整備協議会が立ち上がり、2014年に着手し、2017年の4月に使用開始をいたしました。また2018年度末には、ホームの拡幅工事が完成し、更なる安全確保に取り組みしました。 また、関内駅南口では市庁舎移転等の新たなまちづくりについては駅舎改良等を含め、関係自治体と連携し検討を進めてまいりたいと考えております。
(2)	新杉田駅の混雑対策	新杉田駅は、一日当たりの乗降客数が約7万6千人(平成30年度実績)と、利用者が多い駅です。 駅構内及び高架下に設置されているシーサイドライン・京急杉田駅方面との連絡通路は朝夕ラッシュ時には乗降客であふれ、著しく混雑している状況が見受けられます。 については、利用者の安全性の確保の点からも、適切な混雑対策を講じるよう要望いたします。	駅構内及び連絡通路の混雑解消につきましては、お客さまの流動を把握すると共に、関係者や自治体等と連携し改善の必要性について検討してまいります。

番号	要望事項	要望内容	回答
(3)	桜木町駅の利用者の安全性確保、利便性向上を図るための新改札口等の整備	<p>JR桜木町駅は、一日の乗降客数が14万人余(平成30年度実績:前年比+0.7%)と多くの方々が利用しており、今後、北仲通地区の計画開発が進むことで、来訪者、就業者等の相当な増加が見込まれることから、利用者の安全性確保や利便性向上を図ることが不可欠です。</p> <p>現在、駅南端部への新改札口設置及び改札口前面整備等について、貴社と連携して事業を進めていますが、新改札口は、周辺地域の野毛・北仲通・馬車道地区の新たな玄関口となることから、令和2年度早期の供用開始が可能となるよう、引き続き着実な事業推進をお願いいたします。</p>	<p>弊社としても北仲通地区の開発に伴ってJR桜木町駅利用者の増加が見込まれることは予想しており、横浜市と協議を進めてまいりました。</p> <p>現在、横浜市と連携して事業を進めております。新改札口の供用については2020年度を目指して、引き続き事業を推進してまいります。</p>
(4)	根岸線全駅への可動式ホーム柵の設置	<p>平成30年3月、東京圏における可動式ホーム柵の設置について、主要駅は令和14年度までに、うち、条件が整った駅については令和7年度までに整備するとの公式発表が貴社からありました。</p> <p>既に鶴見駅、東神奈川駅(1・4番線)、横浜駅、桜木町駅(1・4番線)で使用開始となり、関内駅での準備が進められていることに感謝します。</p> <p>引き続き、利用者の多い桜木町駅(2・3番線)、大船駅、視覚障害者利用施設の最寄駅となる山手駅、学生の利用が多い石川町駅、乗換駅となる新杉田駅についても、整備計画の前倒しが図られるよう要望いたします。</p>	<p>2018年3月6日付けプレスで公表しております「東京圏におけるホームドアの整備促進について」に基づき、東京圏在来線の主要路線について、乗降10万人以上の駅等を優先し、2032年度末頃までの整備を目指して行きます。2018年3月に鶴見駅、同8月に桜木町駅、同12月に東神奈川駅、2019年11月に横浜駅にホームドアを設置し供用開始となっています。今後も補助金等、国や自治体からのご協力をいただき、事業者と三位一体となって、ホームドア整備を推進いたします。</p>